

教 科	科 目 名		
数 学	数 学 A ・ 数 学 特 論		
科目の種類	単位	形態	講座定員
2年選択必修	4	通年	40人

科 目 に つ い て	科目の概要	就職者むけの問題集や数学Aの教科書をベースにしながら、その問題の周辺の数学的処理の方法に習熟する。 基礎・基本事項に習熟する。	選択条件	数学の基礎基本を学習したい者 就職・専門学校進学希望者向け
			授業形態	講義形式
	年 間 の 授 業 内 容	<p>■<1学期中間 23時間> 数の構造と演算・整式 自然数、整数、有理数 実数の四則演算及び整式の扱い 関数の扱い ブラックボックスから関数へ</p> <p>■<1学期期末 17時間> 方程式と関数 1次関数、2次関数</p> <p>■<2学期中間 30時間> 不等式と関数 1次不等式、2次不等式 様々な関数 三角比から三角関数</p> <p>■<2学期期末 31時間> 場合の数 順列、組み合わせ 大量数の扱い 確率の扱い</p> <p>■<3学期 39時間> 平面図形 図形の基本的性質 空間図形 表面積、体積、空間認識</p>	教科書・使用教材	教科書 新版数学A 新訂版 (実教出版) 使用教材 新高校数学A演習ノート (実教出版) 高校生のSPI2対策問題集 (実務教育出版)
			評価の観点	・定期試験、授業等を通して基本的な知識理解が身に付いているかどうかを評価する。
			評価の方法	・出席、定期試験、課題、授業態度等を含め総合的に判断する。
			備考	